

## 平成 27 年度事業計画(案)について

社会福祉法人こすもすの会

今年度は、厚生労働省が示した社会福祉法人の新たな会計基準に従い、新経理規程で会計業務を行い、パソコンのソフトも入れ替えを行った。

柏崎市より事業委託されている「クリーンセンター柏崎」でのリサイクル事業も 3 年を経過して、プラスチックのリサイクルも初めて行っており、作業処理量も年々増えているため、今年は新規の障害者雇用で 1 名の増員を見込んでおり全員で 13 名のリサイクル職員数となる見込みである。又、今年度も実習の場として色々な利用者に経験してもらい、これからの職場定着の場として利用していきたい。

こすもす作業所自体は特段定員変更や職員の増員は予定していないが、安定した利用者確保に努め利用者ニーズに応えながら運営を行っていききたい。又、新たに若い職員を対象に企業実習を取り入れ福祉畑だけでは無く企業の厳しさを身を持って経験してもらい、よりよい支援が出来るよう研修を計画している。春先には、前年度応募していた新潟県共同募金会の車両整備の決定がおりたため軽自動車 1 台の整備を予定している。(自己負担約 30%)

松波にある「グループホームこすもす荘」は現在 12 名満員であるため、増員の予定はないが、建築後 40 年近く経過し老朽化が進み新たに立て直しが必要な時期であるが、建物も 804㎡もあり取り壊しだけでも 1000 万円以上かかると言われているため、今年度は大幅な修繕を予定している。昨年から頻繁に起きている漏電と停電に対処するため、現在応急処置をしている、電気の配線の張替を計画しており新潟県の補助事業を依頼して、約 200 万ほどの金額を見込んでいる。(自己負担約 30%) 又、屋根の水漏れも風の強い日などは起こるため屋根の吹き替えを場合によっては必要になるかもしれないが、予算と勘案しながら役員会に諮っていききたいと思っている。